

国際シンポジウム



国際結婚と 多文化共生

日本の婚姻件数は年間約70万件。そのうち20組に1組が国際結婚をしています。国際結婚件数はここ数年減少傾向にありますが、日本人男性と中国人女性の結婚は増加するなど、国籍によって異なった動きがみられます。

今回、多様化する国際結婚の実態と、異文化接触や多文化共生によって引き起こされる様々な問題について、日本、フィリピン、台湾、韓国の例をもとに、皆さんと一緒に考えます。

日時 2011年1月22日(土) 14:00～16:00
場所 北九州市立大学 本館
(〒802-8577 北九州市小倉南区北方4丁目2番1号)
定員 70人(どなたでもどうぞ) **日英同時通訳あり**
参加費 無料
主催 北九州市立大学アジア文化社会研究センター
共催 財団法人アジア女性交流・研究フォーラム(KFAW)

「農村花嫁」って
なんのこと?



お問合せ、お申込み方法

参加ご希望の方は、①参加される方の氏名、②電話番号を、電話、E-mail、FAX、または下記ホームページのお申込みフォームよりお知らせください。



財団法人アジア女性交流・研究フォーラム(KFAW) 大石、中村

〒803-0814北九州市小倉北区大手町11-4 北九州市大手町ビル3F

Tel: (093) 583-3434, Fax: (093) 583-5195, E-mail: info@kfaw.or.jp URL: <http://www.kfaw.or.jp>

パネリスト

佐竹真明（名古屋学院大学、社会経済学）

メアリー・アンジェリン・ダノアイ（名古屋学院大学、社会学）

「フィリピンー日本国際結婚：多文化共生と移住」

フィリピン人と日本人カップルへのインタビュー調査を通して得た、異文化理解や多文化共生の問題点と可能性を報告します。

謝 億榮（台湾文藻外国語学院、政治社会学）

「中台結婚と台湾社会の変容」

近年増加している中国大陸の女性と台湾人男性の結婚に焦点をあて、中国人女性が配偶者として大量に台湾社会に入ってくることに伴う摩擦や問題点を報告します。

キム・ヨンジュ（韓国忠清南道女性政策開発院）〈アジア女性交流・研究フォーラム学術交流協定締結機関〉

「急増する女性結婚移民と韓国社会の対応」

韓国人男性の配偶者として、近年韓国社会にはフィリピン人、ベトナム人、中国女性移民が急増しています。多文化家族支援のための政府の政策や支援事業を報告します。

スケジュール

14:00～ 開会

14:05～ 報告 <コーディネーター 田村 慶子（北九州市立大学大学院）>

○佐竹 真明

メアリー・アンジェリン・ダノアイ(20分)

○謝 億榮(20分)

○キム・ヨンジュ(20分)

15:10～休憩

15:20～ コメント

○齋藤 百合子（明治学院大学、社会学）

(財)アジア女性交流・研究フォーラム客員研究員

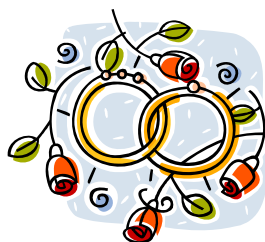
○山下 ゆかり

(NPO法人グローバルライフサポートセンター代表)

15:40～ ディスカッション

参加者との質疑応答

16:00～ 閉会



会場までのアクセス

*北九州市立大学

北方キャンパス

モノレール
小倉駅
(小倉駅ビル3F)

福岡・天神
バスセンター

モノレール
約10分

高速バス
約70分

競馬場前
(北九州市立
大学前)

北九州市立
大学前
競馬場前

徒歩
約5分

徒歩
約2分

北九州市立大学(北方)